

## 研究概要

脳は、神経細胞が、軸索を伸ばして標的細胞とシナプス結合し、ネットワークを形成することで、多様な機能の表出を司っている。自閉スペクトラム症 (ASD) を含む神経発達障害では、シナプス結合障害が認められており、神経機能を司るネットワークが破綻している。私たちはこれまでに、破綻した神経回路の修復を導く分子機構の解明をすすめてきた。本研究では、新規シナプスオーガナイザーの同定と治療標的としての有効性の評価を進めている。